



# INFORMATION エセナおおた 第1号

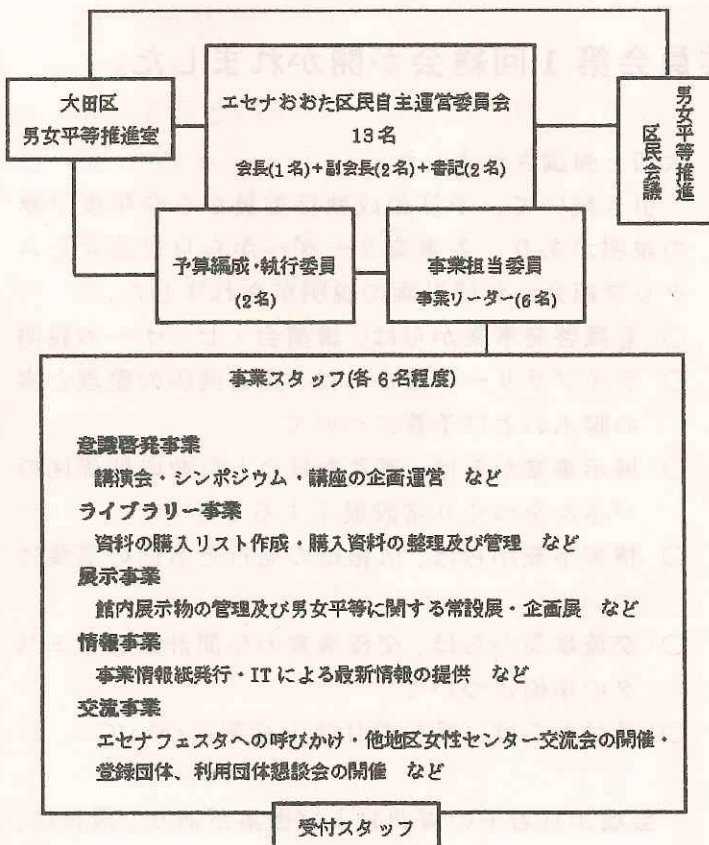
平成 14 年 5 月 31 日

発行:大田区立男女平等推進センター区民自主運営委員会

平成 14 年 4 月 1 日  
区民自主運営委員による  
「エセナ おおた」の自主運営がスタートしました。

区民自主運営委員会は、男女平等な社会を目指す区民・団体の多様な自主活動やネットワーク化を支援し、区と共に「大田区男女平等推進プラン」に沿った男女共同参画社会づくりの拠点（エセナおおた）の事業運営をしています。

## エセナおおた区民自主運営委員会組織図



## 区民自主運営委員会

- 会 長 北田久枝  
副会長 菅野司、関幸子  
書 記 青木千恵、小林麻希子  
予算編成・執行委員  
國府方忠雄、中山貴博  
意識啓発事業リーダー 波根麻利子、平林芳子  
" スタッフ 末本、斎藤、近藤、江口、谷村、奈須、荒川  
ライブラリー事業リーダー 市川絃子  
" スタッフ 堀井、餅井、川島、市川、伊藤  
展示事業リーダー 谷文枝  
" スタッフ 古木、鈴木、山本、武江、在原、澤海  
情報事業リーダー 日向野みどり  
" スタッフ 都野、金子、田中  
交流事業リーダー 中野真弓  
" スタッフ 北岡、本間、都築、井上、串橋、池田  
受付スタッフ 田中、近藤、伊藤、宇佐美

## 「区民自主運営」になって思うこと

大田区立男女平等推進センター区民自主運営委員会  
会長 北田久枝



社会教育施設であった「婦人会館」から「女性センター」へと変わり、さらに総務部男女平等推進室所管「男女平等推進センター」になって3年目、やっと念願叶って「区民自主運営」になりました。

センターは、大田区の「第4期 大田区男女平等推進プラン」を具体化し、総合的な女性政策との連携の中で、男女共同参画社会を実現するという目的を持った施設です。地域社会のあらゆる個人・組織を対象としたネットワークづくりの中で、意識啓発・能力開発をおこない、さらに社会変革にまでつながる運営の力が、これからの運営委員会に問われてくることと思います。運営委員一人ひとりが自主運営の自覚を持ち、文化的・社会的につくられた性差の問題を軸にして、個々人が

様々な分野で得意とする能力を発揮し、お互いをサポートしていければ、私たちが目指す自主運営につながっていくことなのでしょう。それには、多くの人ができる仕組みづくりや働きかけが大切である、と考えています。

### エセナ フェスタ スタッフ募集

エセナおおた区民自主運営委員会主催エセナ フェスタを10月26、27日に開催します。

エセナ フェスタのスタッフを募集します。

第1回 全体会を6月28日午後7時エセナおおたで行います。

希望者は1F受付まで申し出下さい。



## 大田区立男女平等推進センター

### 区民自主運営委員会第1回総会が開かれました。

2002年4月12日(金)、エセナおおたにおいて、大田区男女平等推進センター区民自主運営委員会第1回総会が開かれました。

自主運営委員13名、事業スタッフ24名の出席に加え、男女平等推進室の経営管理部長はじめ3名の職員、室長も参加されての総会でした。最初に北田会長、江頭経営管理部長、菅生室長の挨拶があり、その後北田会長より、会則および組織についての説明がありました。

特に、その中で、各事業は区民とともに自主的に運営され、運営委員会とスタッフが力を合わせていくこと、また一人ひとりが男女平等推進のために、自主性と責任をもって運営していくことが

大切と強調されました。

引き続いて、予算編成執行委員から今年度予算の説明があり、各事業リーダーから自己紹介とスタッフ紹介、年間計画の説明がされました。

- 意識啓発事業からは、講演会・セミナーの説明
- ライブラリー事業からは、図書関係の整理と本の購入および予算について
- 展示事業からは、運営委員会と行政の関係図のパネルをつくり常設展示すること
- 情報事業からは、広報紙の発行と名前の募集について
- 交流事業からは、交流事業の年間計画とフェスタの準備について
- 受付からは、受付の仕事と役割について

会場から若干の質問および提案があり、最後に、北田会長より総会は年1回開催する予定であることが確認され、終了しました。

区民自主運営委員会企画

○第一回講演会(性と命を考える)

女も男も

だんだん自分になっていく

～リプロダクティブ・ヘルス/ライツ～

どうしていやなの? いやなものはイヤ

これって自分で決めるの?

自分で決めていこうよ

しばられないで生きようよ

講師 落合 恵子さん

日時 6月8日(土) 14:00～16:00

無料 手話通訳付

会場 エセナ おおた 3F 多目的ホール

○男女共同参画セミナー (全5回)

乳幼児を持つ親のセミナー

「笑顔で子どもと向き合うために」

～ひとりで疲れていませんか?～

全回保育付き

① ひとりで子育てしないで!

ジェンダーって何?

講師 宮崎 冴子さん(みやざき さえこ)

日時 6月18日(火) 10:00～12:00

定員 40名

② トークサロン

日時 6月25日(火) 10:00～12:00

定員 40名

③ 父の子育て

夫を父にしなくていいの?

講師 萩原 元昭さん(はぎわら もとあき)

日時 7月2日(火) 10:00～12:00

定員 40名

④ トークサロン

日時 7月9日(火) 10:00～12:00

定員 40名

⑤ これからの子育て

男も女も仕事も家庭も!

講師 萩原 元昭さん(はぎわら もとあき)

日時 7月16日(火) 10:00～12:00

定員 40名

パネル展

「男女共同参画強化月間パネル展」

場所 本庁舎1階

日時 6月22日～27日



情報と意見交換の場から男女平等のための提案を  
みんなでつくっていきましょう!

第1回男女平等推進登録団体交流会報告

エセナおおたにたくさんの人が集い、男女が生き  
いきと生活できるまちをつくる人になる!

その始めの一歩として「男女平等推進登録団体交  
流会」を開催しました。

施設利用だけではなく、男女平等推進を目的にエ  
セナおおたを活用している団体同士の情報交換や交  
流を深め、それぞれの活動実践の中から男女平等の  
あるまちづくりのためのヒントを出し合える場とし  
ていきたいと年3回程度の交流会を行いたいと思っ  
ています。

第1回は4月19日に、43登録団体のうち17  
団体の参加で、菅生室長より「男女平等をいかに推  
進していくか、43の登録団体が力を合わせて出来  
るところから取り組んでいただきたい」との励まし  
のご挨拶をいただいて始まりました。まず、4月よ  
り本格的に事業運営を始めている自主運営委員会の  
説明を副会長、各事業担当者から報告しました。

その後、参加団体のそれぞれの活動紹介を行いま  
した。子どもや高齢者介護の問題から男女平等をと  
らえて活動している団体、活動時間の一部を使って  
男女平等の学習をしている団体など、様々な形で男  
女平等推進の一役を担うお話が伺えました。

自主運営委員が団体での勉強時間の講師になっ  
てもらえないか、エセナフェスタではダンスなど同  
じ活動内容のグループが合同企画でたくさんの人が  
参加できる企画をつくれなかなど、前向きな意見  
が多く出ました。(交流事業・中野真弓)



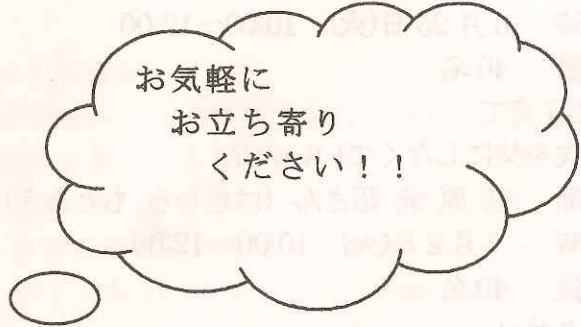
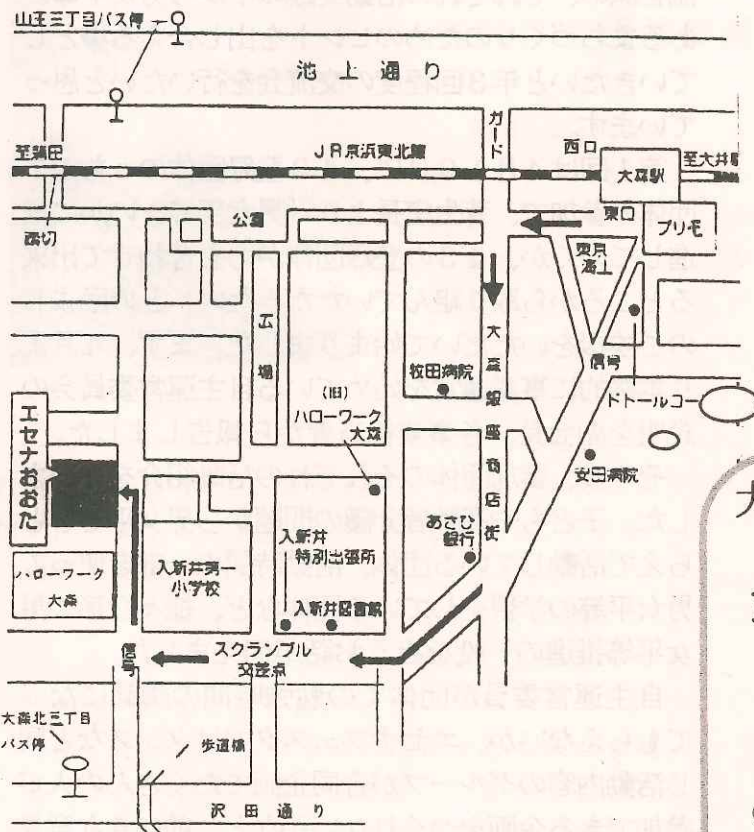
「選択的夫婦別姓制度」

民法 750 条は夫婦の氏について、「夫婦は婚姻の際に定めるところに従い、夫または妻の氏を称する」としています。結婚したら夫婦バラバラの苗字ではいけないということです。今の制度も夫婦で姓を一致させる限りにおいて「夫または妻」どちらかの姓が選べます。必ずしも夫の姓でなくてもかまいません。しかし実際は夫の姓を名のる場合がほとんどです。

従来から結婚しても各々の姓を使用したいという声はありましたし、特に女性の側には慣れ親しんだ自分の姓を変えるのは、人生を断絶されるように感じる人もいます。また姓が変わることで、仕事上の不便をきたすことも大きな問題です。少子化に伴い、「姓の断絶」に悩むケースも増加しています。

選択的夫婦別姓制度が導入されれば、従来どおり姓を統一したい夫婦はそのまま、別姓にしたい夫婦は別姓が選べるようになります。一方、反対論も根強くあります。「夫婦別姓は離婚を増加させる」「夫婦別姓にすると親子別になるが、それは家族としての一体感を失わせる」等等。

超党派の国会議員による民法改正案、政府による改正案も作成されましたが、国会の場で本格的な論議がなされたことはまだありません。



大田区立男女平等推進センター  
区民自主運営委員会  
東京都大田区大森北4-16-4

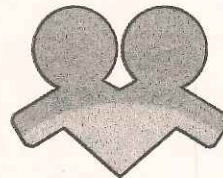
〒143-0016 (エセナおおた内)

電話 03-3766-6587

03-3766-4586

(17時以降、土、日、祝祭日)

ファクス 03-5764-0604



※JR「大森駅」より徒歩約8分

※駐車場はありません。